

10.保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書	サンワサプライ株式会社
型番: PSD-MC001W	
シリアルナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL	
販売店名・住所・TEL	
担当者名	
保証期間 1年	お買い上げ年月日 年 月 日

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の
詳細情報は
こちら!

スマホで読み込むだけで
簡単にアクセス!



弊社
サポートページは
こちら!

■サポート情報 ■ソフトダウンロード
■各種対応表 ■Q&A(よくある質問)
など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社 ver.1.0

岡山サプラインセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプラインセンター / 〒140-8568 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 バストラルビルN8
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 TM仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MEIKI
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮園4-3-36 ONEST新大阪スクエア
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
広島営業所 / 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-18 新井ビル
TEL.082-264-2716 FAX.082-264-2717
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百治ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

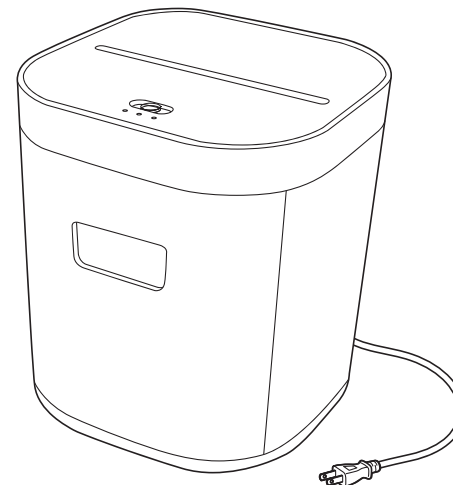
CF/AD/HWDaCh



PSD-MC001W

保証書付

静音シュレッダー (マイクロカット) 取扱説明書



この度は、静音シュレッダー(マイクロカット)「PSD-MC001W」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

①シュレッダー 1台 ②ブラシ 1本 ③取扱説明書・保証書(本書) 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(PSD-MC001W)と上記の番号(①～③)と
名称(ブラシなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

はじめに

P.2 1.本製品ができること

..... 細断能力

..... 主な特長

P.3 2.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

P.5 3.各部の名称とはたらき

P.7 4.使用上の注意とお願い

P.8 **5 使用方法**

..... 準備をする

P.9 用紙の細断方法

P.10 カードの細断方法

基本の使い方

P.11 **6 こんなときは**

..... 紙詰まりを起こしたとき

P.12 ダストボックスがいっぱいになったとき

P.13 7.お手入れ方法

P.13 8.仕様

P.14 9.故障かな?と思ったら...

P.15 10.保証規定

必要なとき

1.本製品ができること

本製品は用紙類および、カードの細断専用機です。



クリップなどの金属や、はがき、OHPシート・新聞紙・カーボン紙・感熱紙・ポリ袋・布・ビニール・フィルムのほか、ラベル用紙・シールなどの糊の付いたものは投入しないでください。

細断能力

紙詰まりなどによる故障を避けるために、下記の条件を必ず守ってください。

	A4用紙	カード
定格細断枚数※1	4枚	1枚
最大枚数(1回)		
規定素材	A4コピー用紙(64g/m ²) ※はがき、シール、フィルム、OHPシート・ビニール、布などは細断できません。	プラスチック製 (厚さ0.2~0.8mm)
連続運転時間	約5分	
カットタイプ	マイクロカット(2×10mm)	

※1:連続運転時間内において連続して同時に細断できる枚数。

※紙質や湿度等により細断枚数は異なります。

※用紙・カード投入口(A4サイズ)より大きな紙を細断する場合は、投入口より小さい幅に折ってから細断を開始してください。(定格細断枚数を超えないようにしてください。2ツ折/1枚=2枚)

主な特長

オートカットオフ

連続運転を続けたり、紙詰まりを起こした状態で放置すると、自動的に停止します。その際は、電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜き、そのまま放置してください。約50分後に再び細断が可能になります。紙詰まりの際は、P.11「紙詰まりを起こしたとき」を参考に、詰まった用紙を取除いてください。

オートスタート・ストップ

用紙投入口に用紙が投入されると自動的に細断し、終了すると自動的に停止します。

インターロックスイッチ

ダストボックスがしっかりと閉じられていない場合(インターロックスイッチが押されていない場合)、安全のため本製品は作動しません。

リバーススイッチ

紙が詰まった際、カッターを逆回転させて紙を取除くことができます。

静音

夜間時の使用や打ち合わせや電話の邪魔にならない50dBの超静音仕様です。

オーバーロード

定格細断枚数以上の細断時に運転を停止します。操作スイッチを逆回転にスライドし細断物を取除いてください。

2.安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、様々な表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから、本文をお読みください。

 警告	内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。
 禁止	行ってはいけない「禁止」行為の内容を示しています。
 指示	「指示」に従って行っていただく強制の内容を示しています。

警告

 幼児、お子様には絶対に触れさせない。 ケガなどの事故につながる恐れがあります。	 投入口に手や指を入れない。 ケガなどの事故につながる恐れがあります。
 投入口に髪の毛、ネクレスなどを近づけない。 引き込まれてケガなどの事故につながる恐れがあります。	 投入口にネクタイなどの衣類を近づけない。 引き込まれてケガなどの事故につながる恐れがあります。
 可燃性スプレー(エアダスター等)は使用しない。 機械内部やダストボックスにガスが残留し、引火・爆発の恐れがあります。	 投入口をのぞきこまない。 細断ゴミが飛び散り、ケガなどの事故につながる恐れがあります。
 細断物を持ったまま細断しない。 細断物と一緒に引き込まれ、ケガなどの事故につながる恐れがあります。	 分解・修理・改造は絶対にしない。 火災や感電の原因となります。修理は販売店または弊社営業所にご依頼ください。
 高い場所や不安定な場所には設置しない。 転倒して、故障やケガなどの事故につながる恐れがあります。	 本体の上に乗ったり、腰掛けたりしない。 転倒して、故障やケガなどの事故につながる恐れがあります。
 表示された電源・電圧(100V)以外で使用しない。 火災や感電の原因となります。	 高温になる場所や湿気、ホコリが多い場所に設置しない。 火災や感電の原因となります。

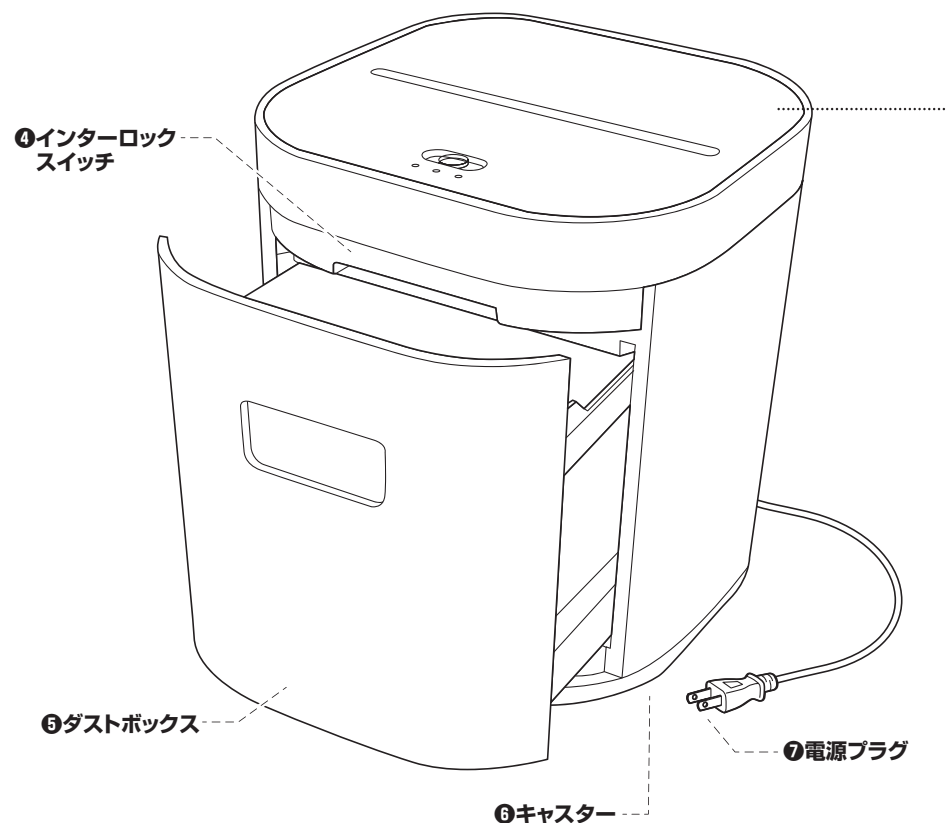
警告

 異常な状態(発煙・異臭など)のまま使用しない。 火災や感電の原因となります。主電源をOFFにして、電源プラグを抜いてから、販売店または弊社営業所にご相談ください。	 調理台や加湿器の近くなど、油煙や湿気が多い場所に設置しない。また、水をかけない。 火災や感電の原因となります。
 本体が転倒、落下などにより破損した場合は使用を中止する。 火災や感電の原因となります。販売店または弊社営業所まで修理をご依頼ください。	 異物(金属・水など)が入った場合は電源を切り、電源プラグを抜く。 火災や感電の原因となります。販売店または弊社営業所まで修理をご依頼ください。
 電源コード・プラグが破損するようなことはしない。 ・電源コードの上にものを乗せない。 ・加工したり、傷つけたりしない。 ・無理に曲げたり、ねじったりしない。 ・無理に引っ張らない。 ・熱器具に近づけない。加熱しない。 ・水に濡らさない。 火災や感電の原因となります。	 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。 火災や感電の原因となります。
 投入口や排出口にネクタイなどの衣類、髪の毛やネクレスを近づけない。引き込まれてケガなどの事故につながる恐れがあります。	 電源プラグを抜く時は電源コードを引っ張らない。 ショートして火災や感電の原因となります。
 刃の部分に触れないでください。 ケガなどの事故につながる恐れがあります。	

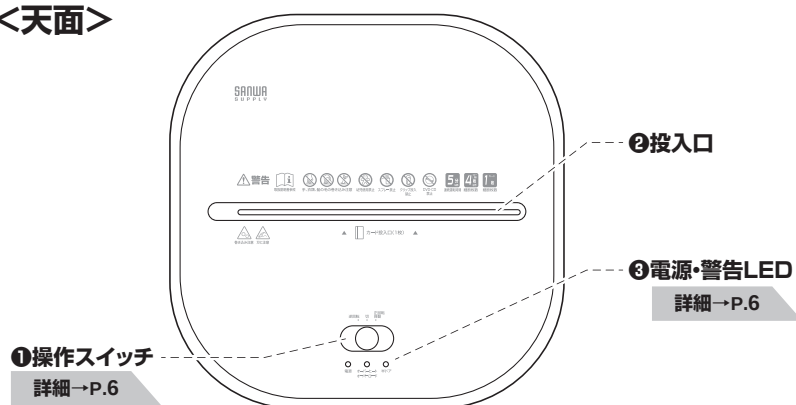
注意

 ぬれた手で電源プラグにさわらない。 感電やケガの原因となります。	 長時間使用しない時は、電源プラグを抜く。 漏電や火災の原因となります。
 お手入れ・点検の際や細断ゴミの廃棄時は、電源プラグを抜く。 感電やケガの原因となります。	 移動させる際は、電源プラグを抜く。 電源コードが傷つき、火災や感電の原因となります。
 本体の上にものを置かない。 倒れたり、落下してケガの原因となります。また誤作動、故障の原因となります。	 直射日光のあたる場所に設置しない。 誤作動、故障の原因となります。
 ダストボックスが満杯の状態では逆回転させない。 誤作動、故障の原因となります。	 クリップなどの金具は必ず取除く。 誤作動、故障の原因となります。
 必ず定格細断枚数、規定素材、連続運転時間を守る。(P.2) 誤作動、故障の原因となります。	

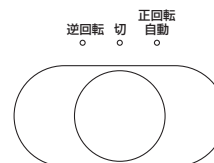
3.各部の名称とはたらき



<天面>



① 操作スイッチ



正回転/自動

用紙投入カッターが正回転作動します。
紙を入れると自動作動します。

切

電源OFF状態になります。使用後は「切」の印字まで
スイッチをスライドさせてください。

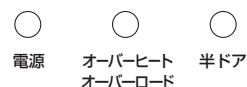
逆回転

用紙投入カッターが逆回転作動します。
紙詰り時、カッターを逆回転させて紙を取り出します。

② 投入口

細断する用紙・カードを投入します。
細断能力に対応した細断物を投入してください。(P.2)
投入口中央付近にある細断センサーの前を
通過するように細断物を投入してください。

③ 電源・警告LED



電源(LED:緑)

電源ON時、使用可能な状態の場合に点灯します。

オーバーヒート(LED:赤)

細断作業が続き、モーターの温度が上昇した場合に点灯します。
点灯した場合は約50分休止してください。

オーバーロード(LED:オレンジ)

定格細断枚数以上の細断時に運転を停止します。
操作スイッチを逆回転にスライドし細断物を取除いてください。

半ドア(LED:黄)

ダストボックスがしっかりと閉じられていない場合に点灯します。

④ インターロックスイッチ

ダストボックスを閉めることにより、
インターロックスイッチが押された状態になります。
ダストボックスがしっかりと閉じられていない場合
(インターロックスイッチが押されていない場合)は、
安全のため本製品は作動しません。

⑤ ダストボックス

細断ゴミを収容します。
廃棄する際は引き出して細断ゴミを取り出します。
各地方自治体の法令に従って分別し、廃棄してください。
細断ゴミは溜まりすぎないようにこまめに
取出してください。(P.12)

⑥ キャスター

隠れる位置に付いているので見た目もスッキリ。
操作中は絶対に移動させないでください。

⑦ 電源プラグ

必ず家庭用AC100Vのコンセントに
直接接続して使用してください。
タコ足配線は避けてください。
タップや延長コードを使用しないでください。(P.8)

4.使用上の注意とお願い

警告



投入口にネクタイなどの衣類を近づけない。
引き込まれてケガなどの事故につながる恐れがあります。



分解、修理、改造をしないでください。
感電やケガをすることがあります。

注意



使用前、使用後に異物が混入していないか
ご確認ください。



インターロックスイッチに手を触れないでください。



インターロックスイッチの周囲をきれいに
保ってください。



対応物以外のものは入れないでください。
金属や衣類は、カッターに損傷をあたえ、故障の原因となります。



湿った紙やカーボン紙、シールのついた用紙は
入れないでください。
カッターに細断ゴミがからまり、細断性能を低下させます。



投入口を間違えて細断物を投入しないでください。
故障やケガをすることがあります。



必要以上に逆回転させないでください。
細断ゴミが投入口に溜まり、故障の原因となります。



使用後は必ず電源をOFFにして、
コンセントから電源プラグを抜いてください。



ダストボックスがしっかり閉まっていない状態では、
安全装置により本製品は作動しません。

重要



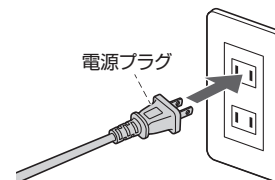
必ず定格細断枚数、規定素材、連続運転時間を
守ってご使用ください。(P.2)

モーターを傷めたり、故障の原因となります。

5 使用方法

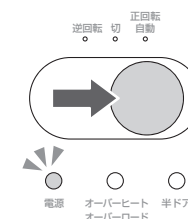
準備をする

1 電源プラグをコンセント(AC100V)に
差し込みます。



2 操作スイッチを「正回転 自動」の方向に
スライドし電源をONにします。

電源LEDが点灯します。



注意

- 必ずコンセントに近く、電源プラグを容易に取外しできる場所に設置してください。
- 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグとコンセントの間にタップなどを使用しないでください。
タコ足配線などで定格を超えると、発熱して火災の原因になります。

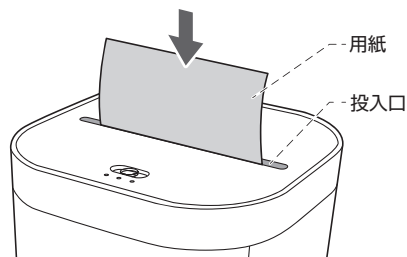
5 使用方法 の続き

用紙の細断方法

投入口に手で用紙を投入して一度に最大4枚ずつ細断することができます。

- 1** 投入口に
細断する用紙をまっすぐに入れ、
すぐに手を離します。

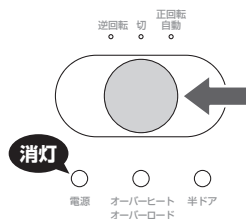
細断物が通過し終わるとカッターが停止します。



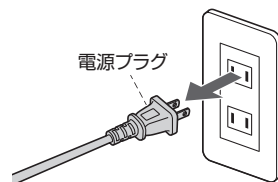
⚠ 注意

- クリップなどの金具は必ず取除いてください。
- 投入口中央付近にある細断センサーが感知できるように、まっすぐ入れてください。
- 定格細断枚数を超えないでください。(P.2)
- 用紙の幅が投入口よりも広い用紙を折りたたんで投入する場合、紙厚が増しますので、その分一度に細断できる枚数が減ります。
- 定格細断枚数より多い用紙の投入で故障する場合は、保証期間内であっても有償修理になりますのであらかじめご注意ください。

- 2** 細断が終わったら操作スイッチを「切」の
方向にスライドし電源をOFFにします。
電源LEDが消灯します。



- 3** 電源プラグをコンセントから抜きます。

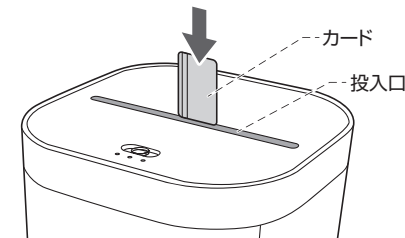


カードの細断方法

キャッシュカードなどのカードを投入口に入れて細断できます。

- 1** 投入口に、細断するカードを
投入口の中央付近を通過するように
投げ入れます。

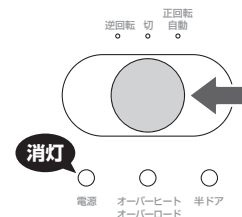
細断物が通過し終わるとカッターが停止します。



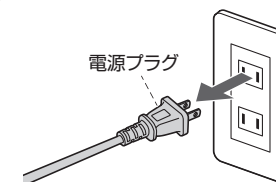
⚠ 注意

- 投入口に手や指を入れないでください。投入口にカードを入れたらすぐに手を離してください。
- 投入口中央付近にある細断センサーが感知できるように入れてください。
- 定格細断枚数を超えないでください。(P.2)
- カードが細断センサーに感知されず、投入口に残ってしまった場合、「紙詰まりを起こしたとき」を参考にカードを取除いてください。(P.11)

- 2** 細断が終わったら操作スイッチを「切」の
方向にスライドし電源をOFFにします。
電源LEDが消灯します。



- 3** 電源プラグをコンセントから抜きます。



6 こんなときは

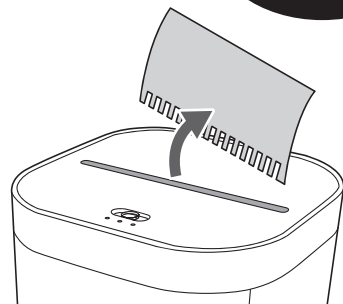
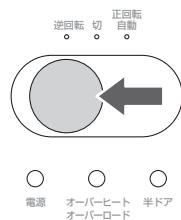
紙詰まりを起こしたとき



- 頻繁に正回転・逆回転を繰り返さないでください。
- 紙詰まりを起こしたままの状態では放置しないでください。
※モーターに負担がかかり、故障の原因になります。

カードが
細断されず投入口に
残ってしまった場合も
こちらをご確認
ください。

- 1 操作スイッチを「逆回転」の方向にスライドし
詰まった用紙を引き出します。



- カッターに触れてケガをしないようにご注意ください。
- 逆回転の際、以前細断した用紙が出てくる場合がありますが、製品の異常ではありません。

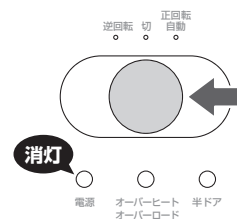
- 2 詰まった用紙が取り除けたら、再び細断を開始してください。
用紙の細断方法→P.9



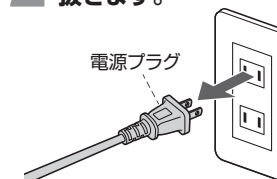
細断能力に対応した細断物を投入してください。(P.2)

ダストボックスがいっぱいになったとき

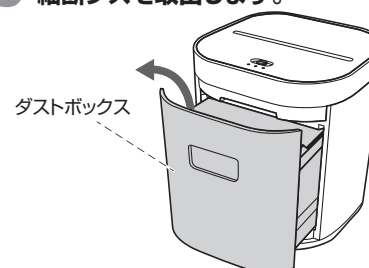
- 1 操作スイッチを「切」の方向に
スライドし電源をOFFにします。
電源LEDが消灯します。



- 2 電源プラグをコンセントから
抜きます。



- 3 ダストボックスを引き出して
細断クズを取出します。



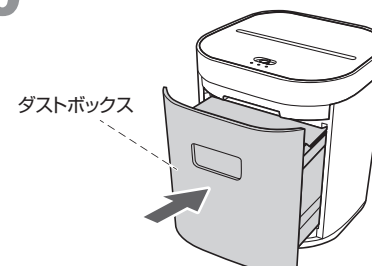
インターロックスイッチを押す
突起部などを破損しないように
丁寧に取扱ってください。

- 4 ダストボックスの細断ゴミを捨てます。



各地方自治体の法令に従って分別し、廃棄してください。

- 5 ダストボックスを元に戻します。



ダストボックスがしっかり閉まって
いないと安全のため本製品は
作動しません。

7.お手入れ方法

本製品の外側の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。
汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。



- お手入れの際は、電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
感電やケガをすることがあります。
- ガソリン・ベンジン・シンナー・磨き粉などでは絶対に拭かないでください。
ひびわれ、変形、変色、故障の原因となります。

8.仕様

対 応 用 紙 サ イ ズ	A4コピー用紙
投 入 幅	220mm
細 断 枚 数	用紙/4枚(A4コピー用紙64g/平方メートルが目安) カード/1枚 ※10号針以下のホッチキス針をしたままの細断に対応しています。
細 断 形 状	マイクロカット
細 断 速 度	1.8m/分
細 断 サ イ ズ	2×10mm
ダストボックス容量	12L
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	150W
連 続 使 用 時 間	5分(50分休止後再運転可)
騒 音	50dB
細 断 可 能 な も の	コピー用紙、カード、ホッチキス
製品サイズ(外寸)・重量	W310×D310×H360mm・約5.8kg



本製品はカードを細断することにより、一般のドライブ装置などで読取りを不可能にするものであり、データを完全に破壊するものではありません。特殊な手段により読取られる可能性がありますので、高度な機密と判断されるデータを含むものには使用しないでください。データを不正読取りされた場合の損害に対し、弊社は製品故障の如何を問わず一切の責任を負いません。

9.故障かな?と思ったら...



点検の際は、電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やケガをすることがあります。

状況	調べるところ	直し方
動かない	電源プラグが正しくコンセントに入っていますか?	電源プラグを正しくコンセント(AC100V)に入れ直してください。(P.8)
	電源がOFFになっていませんか?	操作スイッチを「正回転 自動」の方向にスライドし電源ONにしてください。(P.8)
	細断物が投入口の細断センサーを通過していますか?	投入口の中央付近にある細断センサーが感知できるようにまっすぐに投入してください。
	ダストボックスがしっかりと閉まっていますか?	しっかり閉まっていないと安全装置が働き作動しません。最後まできちんと閉めてください。
	紙詰まりを起こしていませんか?	P.11の手順に従い、詰まった用紙を取除いてください。
細断中に止まった または 細断できない	長時間の使用により、オートカットオフ機能が働いていませんか?	連続運転を続けると、自動的に停止します。その際は、電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜き、そのまま放置してください。約50分後に再び細断が可能になります。
	用紙を多く入れすぎていませんか?	定められた枚数以下にして細断してください。(P.2)
	投入口の幅より大きな用紙を入れていますか?	投入幅口の幅より小さな用紙で細断を行ってください。
	投入口に細断物が斜めに入れられていませんか?	それぞれの投入方法に合わせて、投入口に細断物をまっすぐに入れてください。(P.8～)
	クリップ・ピンなどをかみこんでいませんか?	一度逆回転させた後、電源をOFFにして、電源プラグを抜き、本体を逆さまにするなどして取除いてください。

※点検後、なお異常がある場合は販売店までご連絡ください。